

SPECIAL
COUPON

今回「寄り道ふえにーちえ」にご登場いただいた
“とりさし梅松 堺東店”さんより

読者のみなさまへ
ステキなプレゼント!



こちらの「フェニーチェ堺 Vol.31」を
“とりさし梅松 堺東店”さんへご持参いただき、
店内でご飲食頂いたお客様先着30名様に▶▶

「店長おまかせ おたのしみ1品」
をサービスいたします!

※先着人数に達した時点でサービスを終了とさせていただきます
※クーポンのご利用は2025.10.31まで

サ カ イ

☆sacayメイト募集!☆

フェニーチェ堺や堺市文化振興財団で取り扱うチケットを
便利にご購入いただけるサービスです。



登録数
64,000人

登録無料

詳しくは sacayメイト 検索



©オカジマ サエ

「sacay
メイト」
4つの特典

特典 01

先行予約
チケットがいち早く
予約できる
(一部公演を除く)

特典 02

WEB
チケット購入
どこからでも
チケットが買える

特典 03

メルマガ配信
最新の公演情報を
メールでいち早く
お届け

特典 04

その他
お得な情報が
届くかも?

フェニーチェ堺・堺市文化振興財団への寄附のお願い

フェニーチェ堺をはじめ堺市文化振興財団をご支援いただく寄附金を募集しております。
公益財団法人である当財団への寄附は税制上の優遇措置が受けられます。
詳しくはホームページ、又は堺市文化振興財団 総務課までお問い合わせください。

TEL.072-228-0114 (平日9:00~17:30) FAX.072-228-0115

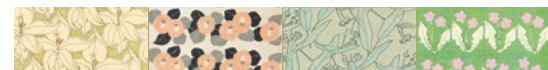
情報誌設置場所(季刊)

堺市各区役所情報コーナー、
文化会館、図書館、その他堺市関係施設。
南海線の主要駅。
その他、配布協力施設など。



堺 アルフォンス・ミュシャ館

特別展 堺 アルフォンス・ミュシャ館 夢二郷土美術館 ミュシャと夢二 STYLE of BEAUTY



アルフォンス・ミュシャ(1860-1939)と竹久夢二(1884-1934)。
「ミュシャ・スタイル」と「夢二式美人」で流行を生み出したふたり
が描く「女性像」に光をあて、比較しながらそれぞれの美の表現
にせまる展覧会です。国も時代も超えて今もなお人気のふたりの
美のスタイルが響き合う展示空間をご堪能ください。

<2025>
8/23 Sat. 11/30 Sun.

ミュシャと夢二にまつわるトークイベントやワークショップも開催予定! 詳しくは当館HPで!

【開館時間】9:30~17:15
(入館は16:30まで)
【休館日】月曜日(ただし休日の場合と、
9/22は開館)、休日の翌日(9/16、9/24、
10/14、11/4、11/25)
【特別展観覧料】一般 900円/高校・
大学生 550円/小・中学生 150円
【主催】公益財団法人堺市文化振興財団
堺 アルフォンス・ミュシャ館
【後援】在堺チェコ共和国名誉領事館/
堺市教育委員会
【特別協力】公益財団法人両備文化振興
財団 夢二郷土美術館
【協力】京都工芸繊維大学美術工芸
資料館 / OGATAコレクション

〒590-0014 堺市堺区田出井町1-2-200
ベルマーシェ堺式番館
(JR阪和線 堺駅下車徒歩約3分)
TEL.072-222-5533
FAX.072-222-6833
HP https://mucha.sakai-bunshin.com

※小学生未満、堺市内にお住まいの満65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方と介助の方は無料。

※20人以上の団体は割引料金適用となります。事前にお問い合わせください。

※その他各種提携割引制度があります。



ミュシャ館HP

F E N I C E

S A C A Y

フェニーチェ堺 Vol.31

まちと劇場

特集
杉原邦生 スペシャルインタビュー
2025年度全国共同制作オペラ 歌劇「愛の妙薬」
〈Pick Up〉
中村壺太郎 スペシャルインタビュー
●堺のまち・ひと「シェア型書店 HONBAKO堺本店」
●寄り道ふえにーちえ「とりさし梅松 堺東店」

～2025.11.16
主な主催公演・イベント

FENICE SACAY CALENDAR

10/2 木曜日	クラシック	10/10 金曜日	落語	10/12 金曜日	イベント	10/13 月曜日・祝	オペラ	10/19 日曜日	イベント	10/22 水曜日	文楽	10/26 日曜日	コンサート	11/5 水曜日	落語	11/16 日曜日	オペラ
音楽のあるひととき Vol.20		まずはここから！ ひるらくご第2回 「虎に翼 女に落語」		マーキーFreeStyle カルチャー Talk		小ホールで 愉しむオペラ 晴 雅彦が語る～愛～		パンフェスタ堺 2025		ワカテdeワカル フェニーチェ文楽 vol.6		フェニーチェ堺× 日本製鉄紀尾井ホール 響き合う和と洋 Japan Classic		鳳凰亭落語シリーズ 桂 米團治 独演会		2025年度全国共同制作オペラ 歌劇「愛の妙薬」	
開演14:00		開演13:00		開演19:00		開演14:00		時間10:00～15:00		開演 第一部12:00 第二部15:00		開演14:00		開演15:00		開演14:00	

◎文化庁シンボルマークの付いた公演は令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業） | 独立行政法人日本芸術文化振興会の助成対象事業です。

チケット購入方法

WEB電話窓口

WEB購入

6:00～翌2:00

チケット購入ページ
sacayメイトへの
登録が必要です

sacayメイト チケット 検索

電話予約

10:00～18:00

堺市文化振興財団チケットセンター
☎0570-08-0089

※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。

窓口
直接購入

9:00～20:00

◆フェニーチェ堺 TEL.072-223-1000
大阪府堺市堺区鶴橋町 2丁1-1 〈南海高野線「堺東」駅徒歩8分〉
休館日:第1・3月曜(祝日の場合は翌平日)および年末年始

◆堺市立柊文化会館 TEL.072-296-0015
大阪府堺市南区桃山台 2丁1-2 〈南海電鉄北線「柊・美木多」駅徒歩2分〉
休館日:月曜(祝日の場合は開館)および年末年始

※ご購入いただいたチケットは公演中止を除き、変更・キャンセルはできません。
※紛失・破損等いかなる場合においても再発行はいたしません。※WEB購入・電話予約での発券・配送には所定の手数料がかかります。
※最新の公演情報はフェニーチェ堺ホームページをご覧ください。都合により、曲目・公演内容が変更になる場合がございます。

表紙について	インチキ葉売りの妙薬(ワイン)が本当に効いてしまって恋が成就し、なんとも言えない不思議な気持ちにつつまれる話「愛の妙薬」は、イタリアの作曲家ガエターノ・ドニゼッティ(1797～1848)によって作曲され、ミラノで1832年に初演されました。オペラはイタリアが生まれ故郷の文化財産です。圧倒的な歌声が劇場内に響きわたるこの舞台芸術は「敷居が高い」「私にはちょっと…」と思われがちですが、そうでもありません。100～200年前に書かれた人間の情熱や悩み、悲しみ、喜びが、歌声を通して現代にありありとよみがえり心に迫ってくる体験は、人間をこことさら愛おしく感じる時間の連続なのです。	フェニーチェ堺情報誌 Vol.31 編集:フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団) クエストルーム株式会社 デザイン:赤坂由有(goldfish projection) イラスト:オカジマ サエ 発行人:公益財団法人堺市文化振興財団
--------	--	---

◎公演情報で®◎主催／フェニーチェ堺®と表記されているものは、フェニーチェ堺の指定管理者である公益財団法人堺市文化振興財団が開催する公演です。

フェニーチェ堺

大阪府堺市堺区鶴橋町2-1-1

南海高野線「堺東」駅 徒歩8分

中央環状線を堺区安井町交差点方面から
一条通り交差点方面へ進み、施設内へ左折
【駐車料金】30分/200円(最大料金の適用はありません)
【利用時間】00:00～24:00

※障害のある方にご利用いただける専用駐車場(3台)がございます。満車のため敷地内の有料駐車場をご利用された場合は、総合受付にて駐車券と障害者手帳等(身体障害者手帳、療育手帳、精神福祉手帳、障害者手帳アプリ他)をご提示いただきますと無料になります。※駐車台数は94台です。できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

劇場とわたし

06 作家 玉岡かおる

一周まわってフェニーチェ堺に

英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団
「眠れる森の美女」
〈2025年7月2日公演〉

劇場通いは私の人生の趣味と言ってよい。
それはもう我ながら、距離や移動時間をいわず足を運んで、けなげなほどだ。
それでもコスバに無駄なしと断言するのは、'95年のローリングストーンズの日本ツアーに出掛けた経験による。三十年の歳月が流れたのだからあえて書くが、この公演は大阪での開催はなく、東京に行くしかなかった。なのでホテルや新幹線も予約した。そこへ、阪神淡路大震災が起きたのだった。
むろん私の家も被害はさんざん。周囲の事情はもっと悪く、知人の家族が亡くなられてもいる。キャンセルは必至だろう。
でも、そんな時にこそ活力はほしい。それまでストーンズ日本ツアーは、ミック・ジャガーの逮捕歴などの理由で入国がかなわず、まぼろしのコンサートとなった経緯もある。

迷ったものの、結局、周囲にゴメンとつぶやきながら出掛けたのだった。道中、神戸ではまだ交通網が分断されて、瓦礫を踏みしめ代替輸送で大阪へ出ねばならないような状態だった。まだニヶ月しかたないのだから無理もない。なのに東京に行けば、チャンネルを切り替えたように別世界。ましてドームの中は輝いている。魂が抜ける思いがした。そして思った。そうだ、勇気をもって、ふたたびこんな世界をとりもどすのだ、と。

以来、仕事がたてこんでも、これは別腹と割り切って劇場ファーストにする。元気をもらって帰ってくれば、前よりラクに取り返せる。歌劇、能楽、文楽、歌舞伎、商業演劇に小劇場と、せりふがあって物語性のある舞台が好きなのは、言葉を仕事にしているせいだろう。できるなら毎日劇場にいらびたり、昼の部夜の部、芝居三昧で暮らすのが夢である。

おかげで国内に限らず海外でも、劇場に行かない旅はない。ヨーロッパでは町ごとに伝統のある劇場があり、日本に居ながらネットで演目を選んでチケットまで買える。観光で通り過ぎるはずの町がなにやら特別な時間を分けてくれ、ぐっと色合いを増して残るのだ。

たとえばバリ、オペラ座にて。観劇予定の「トスカ」はしっかりDVDで予習し

玉岡かおる (たまおか かおる)

作家。神戸女学院大学卒。
神戸文学賞受賞作『夢食い魚のブルー・グッドバイ』(新潮社)で文壇デビュー。著書多数の中、舞台化・TVドラマ化された『お家さん』(新潮社)で第25回織田作之助賞受賞。『帆船〜北前船を馳せた男』(新潮社)で第四十一回新田次郎文学賞、第十五回舟橋聖一文学賞をW受賞。
大阪芸術大学文芸学科教授。関西大学客員教授。大阪市博物館機構理事。阪急文化財団理事。

【劇場とわたし】は著名なアーティストや文化人がフェニーチェ堺に足を運び、実際に主催公演を鑑賞して書かれたものです。

©Bill Cooper

てきたけれど、客席に落ち着くやいなや、時差ボケの眠気が襲い、半分以上はグラグラと舟を漕いでしまった。せっかくおしやれて行ったのにと、リベンジかなうまで忘れようか。

ロンドンではロイヤル・アルバート・ホールで開催される夏の大人気イベント「プロム」のために、連日のようにドレスアップで劇場に通った。優美な円形をしたこの建物は、赤レンガとテラコッタの外壁がどこからでも見えている。だから近いと錯覚し、ハイヒールで歩いたらいつまでも近づかなくてえらい目にあった。バレエを観ながらずっと客席では靴を脱いで裸足でいたのは言うまでもない。

ブラハでは美しいネオ・ルネサンス様式のルドルフィヌム(芸術家の家)でのコンサート。ハプスブルク家の皇太子ルドルフに由来する名を持つ建物だが、音楽ホールにはチェコ出身のドボルザークの名がつけられて、前には銅像もある。演奏される曲もドボルザーク一色。もうドボルザークなら忘れませんと誓えるほどインパクトした。

世にも珍しい洞窟の教会、テンペリアウキオ教会があるのはヘルシンキ。花崗岩をくりぬいたホールでの演奏は、やはり祖国の英雄シベリウスだった。ロシアからの独立運動に強い思いをこめた「フィンランディア」では、観客は立ち上がり胸を叩き、ティンパニがむきだしの岩盤に響く。一種、国威発揚なのかと、私まで鳥肌がたつ時間だった。

そして、やはり忘れられないのがヴェネチアの名門劇場ラ・フェニーチェだ。有名な仮面カーニバルを楽しむために訪れたが、オペラの上演があるならぜひ観たい。もちろん狙いはロイヤルボックス。定員は四人だが、二人ずつの配席なので前の二席をおさえた。

ところがふと振り返ったら後ろの二人がいない。帰ったのか？そして気づいた。私たちはカーニバル用の中世の貴婦人の仮装をしていて、膨らんだドレスに大きな帽子。つまり、頭がデカくて視界をふさぎ、舞台が見えなかったのだ。これは申し訳ないことをした。

そんな思い出がある劇場と、同じ名を持つ劇場が日本にあると知って驚いた。来てみて、ここが本気ですごい音楽ホールをめざしているのに二度、驚いた。日本にこんな立派なホールがあったとは。

観せていただいたのはバーミンガム・ロイヤル・バレエ団の「眠れる森の美女」。せりふなしで、音楽と舞踏だけで物語を展開する。

三度目の驚きは、彼ら超一流の、表現力のすごさであった。同じ人間とは思えない身体能力の高さと技術。これを、ヨーロッパに行かずして、堺で観ることができるのか。

とどめの驚きは、満場の観客の万雷の拍手。文化とは、よき人々がよき芸術を呼んで生まれる。いろんな劇場に行ってきたけれど、ぐるり回って、万事本気のここフェニーチェ堺に来た。

またも劇場へ通うたのしみが一つふえた。

02

03

杉原邦生 Kuno Sugihara Special Interview

恋に翻弄される人間たちの愛らしさを「カワイイ」をキーワードに演出

『ハムレット』などのシェイクスピア劇、『グリークス』などのギリシャ悲劇、木ノ下歌舞伎での創作や歌舞伎座『新・水滸伝』などの歌舞伎作品、さらにはミュージカルから現代劇まで、幅広く演出してきた杉原邦生が、歌劇『愛の妙薬』で初めてオペラの演出に挑む。村一番の美女に夢中になるも相手にされない純朴な農夫が、売りつけられた“愛の妙薬”なるものを飲んで強気になって彼女に迫る……というロマンティック・コメディをどう魅せるのか。杉原ならではの解釈で、思い切りハッピーなオペラが幕を開けそうだ。

—— これまでオペラにはどのような興味をお持ちでしたか。

京都造形芸術大学(現・京都芸術大学)の映像・舞台芸術学科で学んでいたときに、僕は演出家を目指そうと決めたのですが、調べると、欧米では著名な演出家は必ずと言っていいほどオペラを演出していたんです。日本でも、作・演出を兼ねることのほうが圧倒的に多い中、演出を主として活動している演出家はやはりオペラをやっていた。だから、オペラを通していなければ世界的には演出家と認めてもらえないのではないかと、僕もいつかはオペラをと、学生当時から一つの目標にしていたんです。と言いながら、熱心に勉強していたわけではなく、野田秀樹さん演出の『マクベス』(04年)や、ピーター・ブルックさん演出の『魔笛』(12年)、ロメオ・カステルッチさん演出の『タンホイザー』(17年)など、たまに、気になった公演を観ていたくらいだったんですけど、ずっと頭のどこかにオペラ演出への想いはありました。

—— そんな中、ついに、この『愛の妙薬』で初演出の依頼がありました。

本当に光栄です。「待ってました!」という感じで(笑)、嬉しかったです。ただ、これまでどちらかというと悲劇を演出することが多かったのが、喜劇というのがとても意外で驚きましたけど。でも、今年3月に『アンサンブルデイズー彼らにも名前はあるー』という作品で、シニカルな笑いを特徴とされている松尾スズキさんの戯曲を演出させてもらったことで、笑いの演出に対する意識が強くなった気がするので、この作品も楽しみです。

—— 杉原演出の『愛の妙薬』は、何が鍵になっていきますか。

恋に振り回される登場人物たちが僕にはとても愛らしくカワイイ思えました。だから、「カワイイ」をキーワードに、祝祭感と多幸感あふれる作品にしたいと思っています。「カワイイ」は今や世界的な共通語となって、ポジティブに多様なものを受け入れる言葉になっていますから、たとえば衣

裳などのビジュアルでも、時代や国、ジェンダーなどがボーダーレスな形で「カワイイ」を表現できたらとイメージしていたり。加えて、今回の演出では、これまでに僕の演出作品に出演経験のある俳優とダンサーに、作中には登場しないキャラクターを演じてもらおうと思っています。ギリシャ劇に登場するコロス*のようなイメージです。きっと彼らは、舞台上で起こることを常に見守り、関わり続け、時には登場人物たちを動かしていくような存在になるんじゃないかと思っています。そういう存在がいることで、また別の視点から人間たちの「カワイイ」を表現できたら面白いんじゃないか、とか。オペラをたくさんご覧になっているお客様には、お叱りを受けるような結果になってしまうかもしれませんが(苦笑)。

—— でも、これまでも歌舞伎にラップを取り入れたり、意表を突く演出で注目されることは多かったですが、すべて、作品の核心を今に伝えるための発想だったように思います。

自分としても、思いつきでやっていることは一つもなく、戯曲に書いてあることを自分なりにシンプルに解釈しているだけなんです。そうやって古典作品や海外の戯曲をたくさん演出する中で、今現代の観客に届ける、という作業を積み重ねてきているので、今回初めて僕の演出に触れることになる観客の皆さんにも、そこはもう半分騙されたと思って(笑)、信じていただけたらと思います。歌舞伎でもわからない、足りていないところは周囲の方々に学びながら作ってきました。今回も、マエストロのセバスティアーノ・ロッリさんはじめ、周りのプロフェッショナルな方々に教えていただきながら、自分の演出につなげていきたいと思っています。僕自身、演出家としての幅をさらに広げられるのではないかと楽しみですし、オペラを観たことのない方が僕の演出をきっかけに興味の幅を広げていただけたら、こんなに嬉しいことはありません。それってすごく豊かで幸せなことだと思うんです。

©Interview&Text／大内弓子

*コロスは…古代ギリシャ演劇における合唱隊のことで、英語の「コーラス」の語源。観客に物語を説明するなどの役割を担っている。

11/16 日 開演14:00

2025年度 全国共同制作オペラ
歌劇「愛の妙薬」全2幕
(イタリア語上演、日本語・英語字幕付き/新制作)

大ホール

全席指定 S¥13,000 A¥11,000 B¥9,000 C¥5,000



現代に生まれ変わる！
とびきりハッピーでカワイイ ロマンティック・コメディ。

美人で聡明、ちょっと勝ち気な娘アディーナと、彼女に恋する純真無垢な青年ネモリーノが、ニセモノの惚れ薬“愛の妙薬”によって結ばれるロマンティック・コメディ。テノール屈指の名アリア「人知れぬ涙」をはじめ、「受け取って、私のおかげであなたは自由」「この薬はなんでも治します」などの名曲が、コミカルでちょっと切ない恋物語を美しく彩ります。太田省吾に師事し、ギリシャ悲劇からスーパー歌舞伎の演出まで幅広く手掛けてきた杉原邦生が初のオペラ演出に挑戦。指揮は、ベルカントオペラのスペシャリストとしても名高いセバスティアーノ・ロッリ。日本&海外混成による新進気鋭の歌手陣とともに織りなす、最高にハッピーでカワイイ『愛の妙薬』が、いま幕をあける…!

●作曲／ガエターノ・ドニゼッティ ●台本／フェリーチェ・ロマーニ ●指揮／セバスティアーノ・ロッリ ●演出／杉原邦生
●出演者／高野百合絵(アディーナ)、宮里直樹(ネモリーノ)、大西宇宙(ベルコーレ)、セルジオ・ヴィターレ(ドゥルカマール博士)、秋本悠希(ジャンネッタ)
ダンサー:福原冠、米田沙織、内海正孝、水島麻理奈、井上向日葵、宮城優都
●合唱／堺十 京都公演特別合唱団 ●管弦楽／大阪交響楽団

全国共同制作オペラシリーズとは

全国の劇場・音楽堂、芸術団体等が連携し、単館では成しえない、独創的かつ高いレベルのオペラを新演出で制作するプロジェクト。2009年度から開始し、野田秀樹演出のモーツァルト『フィガロの結婚〜庭師は見た!』(2015年度/10都市13公演)、岡田利規演出の『夕鶴』(2021年度/3都市3公演)、野村萬斎演出の『こうもり』(2023年度/3都市3公演)、森山開次演出の『ラ・ボエーム』(2024年度/7都市8公演)など実績を積んでいる。

◎共同制作／東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団)
ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

◎後援／イタリア大使館
◎助成／文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(共同制作支援事業))
独立行政法人日本芸術文化振興会

[チケット発売中]

WEB 電話 窓口 ぴ 口 e ★ Pコード299-074
Lコード53343



関連
企画

10/13 月・祝 開演14:00

全席指定 ¥2,200 [11/16(日)本公演に関する特典付き、詳細はホームページへ]



小ホールで愉しむオペラ 晴雅彦が語る〜愛〜

杉原版「愛の妙薬」を観る前に、まずはこちらから。

ドニゼッティ作曲のラブコメディ、オペラ「愛の妙薬」をわかりやすく解説します。オペラ歌手として活躍する晴雅彦ならではのお話や、若手オペラ歌手の迫力ある歌声をお楽しみいただけます。

●お話／晴雅彦 ●出演／谷菜々子、伊集院誠、田代侑大 ●ピアノ／西尾麻貴

◎主催／フェニーチェ堺 [チケット発売中] WEB 電話 窓口 ぴ 口 e ★ Pコード302-018
Lコード51619



チケット
取扱い

WEB 「sacayメイト」WEB購入

電話 電話購入 窓口 窓口購入

※詳しい購入方法はP02をご参照ください

ぴ チケットぴあ



口 ローソン
チケット



e イープラス



★ 未就学児
入場不可



Pick Up 01

歌舞伎役者 中村壱太郎 Special Interview

2024年、金沢は石川県立音楽堂で初演された『野村萬斎 with オーケストラ・アンサンブル金沢 ファリャ「恋は魔術師」』が、演出も新たにフェニーチェ堺にやって来る。スペインの情熱的なバレエ音楽を松井慶太率いるオーケストラ・アンサンブル金沢が奏で、さらに野村萬斎、花柳ツル、工藤朋子、秋本悠希といった各界のトップランナーが集結。初演から振付を手がける歌舞伎役者であり日本舞踊・吾妻流家元の中村壱太郎さんに今作への見どころを聞いた。

野村萬斎はじめ様々な才能が 交錯する希有な創作舞台

—— 総合演出の野村萬斎さんとは、かねてから親交があったのですか？
また今作へのオファーはどのような経緯で決まったのでしょうか？

野村萬斎さんは、もちろん存じ上げておりましたし、様々なジャンルに精通されている、とても見識の高い方だと尊敬をしていました。お仕事を一緒したのは、この作品が初めてです。かつて私が演じた『GOEMON』のYouTubeを観て、萬斎さんご自身からオファーしてくださった。あの野村萬斎さんがYouTubeでも情報収集をされているのにびっくりしました。

—— 狂言と歌舞伎、そしてオーケストラという異色の共演となりますが、まったく違うジャンルでのコラボレーションへの難しさはありましたか？

狂言界の方とは何度か共演の機会はありましたが、狂言師の野村太一郎さんは同級生でもありましたので、狂言と歌舞伎には、とても親近感を感じておりました。

今作では、日本舞踊を含めた日本の伝統芸能を、西洋のオーケストラ音楽に、どう溶け込ませていくべきかという難しいテーマで、とてもやり甲斐を感じました。どんな振り付けをしていくべきか、早い段階から萬斎さんとは意見交換をしてきました。総合演出の萬斎さんの意を汲んで、様々なアイデアを提案し、具体化していくという仕事はとても有意義な体験です。

—— 同じ日本舞踊界の花柳源九郎さんとの共同演出は、この作品にどんな効果をもたらせているのですか？

花柳源九郎さんとはコロナ禍の中、「ART歌舞伎」という新たなシリーズと一緒に創り上げた信頼できる仲間、今作でも是非にと私から協力を仰ぎました。

金沢での初演で私が演じた役を、今作では花柳ツルさんが演じられます。日本舞踊を超えたアバンギャルド感、そしてスペインの風をもっと感じていただけるような演出になっていて、それを具現化してくださるのが花柳ツルさんだと確信しています。

新たなキャストで織りなす新演出に さらなる期待が膨らむ

—— 初演でご自身が演じられたカンデーラとルシーアという人物像について、壱太郎さんはどういった解釈で演出をなされたんでしょう？

カンデーラはとても情熱的な女性です。愛への迷い、そして葛藤といった女性の心理描写は、歌舞伎の演目にも多く登場します。秋本悠希さんのメゾ・ソプラノに合わせて踊るのは、歌舞伎で義太夫節に合わせるのと似た気持ちよさはあります。

一方、ルシーアも情熱的な女性ではあります。今作ではルシーア役を、本場のフラメンコ舞踏家である工藤朋子さんが演じられることで、初演にはない新たな素晴らしい化学反応が起こると期待しています。

—— 今作へ期待をされているお客様に見どころを教えてください。

「ファリャ」は、バレエ音楽として完成されていて、それだけでも楽しいですし、スパニッシュのエネルギッシュさ、日本舞踊の優美さ、そして野村萬斎さんが指向されるアバンギャルドな感覚が濃密に絡み合った作品となっています。音楽のコンサートを聴く、あるいは美しい舞台演出を観るなど様々な楽しみ方をしていただけます。私も振付としてさらに楽しめる舞台にしていきたいですし、何より上方の歌舞伎役者として、堺という地での新たな試みに関われるのを楽しみにしています。様々なジャンルが織り成す創作の世界を楽しんでください。

©Interview&Text / 石原卓

◆ 中村壱太郎がお話するトークイベントを開催！詳しくは左ページ下段へ

12/13 土 開演14:00

全席指定 SY6,500 AY4,800 BY3,800 大ホール

野村萬斎 with オーケストラ・アンサンブル金沢 ファリャ「恋は魔術師」

- 演出／徳山美奈子：交響的素描「石川」より 海の男、《トーク》新たに生み出される伝統「恋は魔術師」への誘い
ロドリゴ：アランフェス協奏曲、ファリャ：バレエ音楽「恋は魔術師」
- 演出・出演／野村萬斎 ● 指揮／松井慶太 ● 振付／中村壱太郎、花柳源九郎
- 舞踊／花柳ツル（カンデーラ）、工藤朋子（ルシーア）ほか
- メゾ・ソプラノ／秋本悠希 ● ギター／鈴木大介 ● 管弦楽／オーケストラ・アンサンブル金沢

◎主催／フェニーチェ堺

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口



Pコード302-646
Lコード55943



プレイベント 10/31 金 開演19:00

自由席 ¥2,000 大スタジオ

中村壱太郎×松井慶太スペシャルトーク ～知るともっと楽しめる「舞」と「音楽」のはなし～

ファリャ「恋は魔術師」で振付をされる中村壱太郎さんと指揮者の松井慶太さんをお招きし、見どころなどを解説いただくトークイベントを開催！

● 出演／中村壱太郎、松井慶太

◎主催／フェニーチェ堺 【8/30(土) チケット発売】

WEB 電話 窓口



Pick Up 02

マーキー FreeStyle カルチャー Talk

9/12 金 開演19:00

自由席 ¥3,000 大スタジオ

堺出身マーキーのトークイベントを年4回開催予定！

今秋から始まる新シリーズ企画。
FM COCOLOの名物ラジオDJであり堺市出身のマーキーが、色々なジャンルのゲストを招いてトークを繰り広げるフリースタイルイベント。記念すべき第1回のゲストは、同じ南大阪出身の落語家・桂南光！ラジオ・テレビの人気者であるこの二人、意外や意外、初対面。同世代の地元トークに、AI(天の声)がつっこんだり共感したり、落語家とAIが同じ「お題」の創作噺で対決するコーナーもあり。お洒落DJも参加して、ゲストのお気に入りの音楽も飛び出します。どうぞ毎回お楽しみに！

- ホスト／マーキー（DJ） ● ゲスト／桂南光（落語家） ● AI(天の声)／板東さやか
- DJ／オガワジュンゾウ ● パフォーマンスゲスト／桂米輝（落語家）

第2回予告 26 2/6(金) ● ゲスト／長谷川義史（絵本作家）

◎主催／フェニーチェ堺

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口



チケット
取扱い

WEB 「sacayメイト」WEB購入
電話 電話購入 窓口 窓口購入

※詳しい購入方法はP02をご参照ください

チケットぴあ



ローソン
チケット



イープラス



★ 未就学児入場不可

クラシック 9/27 土 開演 14:00 全席指定 S¥29,000 A¥26,000 B¥19,000 注釈付席¥10,000 大ホール

チョン・ミョンフン指揮
ミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団
ピアノ:藤田真央

ヨーロッパを代表する名門歌劇場オーケストラが
12年ぶりに来日。

率いるのはミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦
楽団初の名誉指揮者にして、2027年よりアジア
人初の音楽監督就任が決まっているチョン・ミョ
ンフン。何度も同楽団と共演し、ヨーロッパ5都市
をめぐる2023年のツアーでは大成功を収めたピ
アニスト・藤田真央を迎えた豪華布陣は必見!

●曲目／ヴェルディ:歌劇「運命の力」序曲、ラフマニノ
フ:ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18 [ピアノ:藤田真
央]、チャイコフスキー:交響曲 第6番 ロ短調 作品74
「悲愴」



◎主催／フェニーチェ堺
◎協賛／三精テクノロジーズ株式会社

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口

ぴ ロ e ★ Pコード296-825
Lコード55973



クラシック 10/2 木 開演 14:00 大ホール

全席指定 ¥1,500

音楽のあるひととき Vol.20
～フィリップ・ジョーンズ・プラスアンサンプルの功績～

大阪交響楽団のメン
バーとお届けする、気軽
に楽しめる1時間(ひと
とき)。今回はシリーズ
20回目を記念してエリ
アを限定した大ホール
にて開催!
プラスアンサンプル界
の発展に貢献した
PJBEの王道のプログ
ラムと、この編成のため
に外山雄三氏が残した
作品をお届けします。

●出演／大阪交響楽団 金管アンサンプル

白水大介、松田貴之、新穂優子、小淵真実(トランペット)、青木宏朗(ホルン)、阿部竜之
介、矢巻正輝、岡本 哲(トロンボーン)、中井信輔(バストロンボーン)、潮見裕章(チューバ)

●曲目／プレトリウス(ピーター・リーヴ編曲):テルプシコーレ舞曲集、ラングフォード:
ロンドンの小景 ほか

◎主催／フェニーチェ堺
公益社団法人 大阪交響楽団

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口 ぴ ★ Pコード302-769



落語 10/10 金 開演 13:00 大スタジオ

自由席 ¥1,500

まずはここから! ひるらくご第2回
「虎に翼 女に落語」



落語にあまりなじみのない方にこそ味わってほしい、上方落語の入門編シ
リーズ。女性落語家のパイオニア的存在である露の都と2021年入門のフ
レッシュな笑福亭喬明が、「ひるらくご」に初登場します。ベテランの味わい
と令和の感性、そして女性ならではの視点と男女を問わない語り口で、落
語家の厚みと幅をたっぷりご覧に入れます。

●出演／露の都、笑福亭喬明

◎主催／フェニーチェ堺

公益財団法人日本製鉄文化財団、日本製鉄株式会社 瀬戸内製鉄所

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口 ★



文楽 10/22 水 開演 第一部12:00
第二部15:00 小ホール

全席指定 各回¥3,000

ワカテdeワカル
フェニーチェ文楽 vol.6

次代を担う若手が名作に挑
む、フェニーチェ堺の人気企
画。名作「義経千本桜」のハ
イライトのひとつである幽霊知
盛をはじめ、今回も見どころ満
載です。また各回の冒頭では、
木ノ下裕一氏が演目の魅力を
を深掘り解説。終演後のトー
クセッションは、第一部に若手
技芸員と木ノ下裕一氏が、第
二部に本公演の発意・監修
を務める人形遣いの桐竹勘
十郎氏(人間国宝)と木ノ下
裕一氏が登場します。

●演出／『義経千本桜』渡海屋の段より 幽霊知盛、『妹背山婦女庭訓』道行恋芋環
●出演／竹本碩太夫、鶴澤燕二郎、吉田蓑紫郎 ほか
●ゲスト／木ノ下裕一、桐竹勘十郎(第二部のみ)

◎主催／フェニーチェ堺 ◎制作協力／一般社団法人 日本の伝統芸能
◎協力／関西舞台株式会社

【チケット発売中】

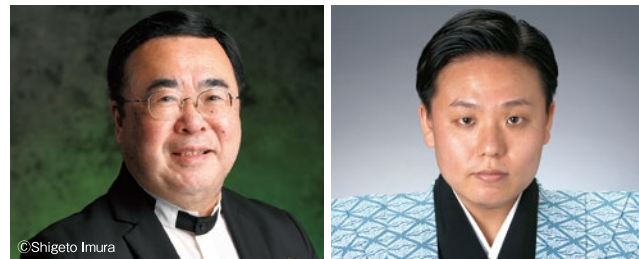
WEB 電話 窓口 ぴ ロ e ★ Pコード534-832
Lコード51522



コンサート 10/26 日 開演 14:00 小ホール

全席指定 ¥4,000

フェニーチェ堺×日本製鉄紀尾井ホール
響き合う和と洋 Japan Classic



～三味線ゆかりの地・堺でく和楽器と西洋楽器の融合～

日本製鉄紀尾井ホールで好評を博してきた邦楽と洋楽の演奏会「午後の
音楽会」を堺で開催。地歌の名曲と義太夫「鎌倉三代記 三浦之助母別
れの段」、クラシックの佳曲を演奏します。また、お正月の定番「春の海」で
は、最新AIで音と映像(アニメーション)をつなぎます。和楽器と西洋楽器の
コラボレーションでお楽しみください。

●曲目／地歌「八島」、三味線組歌「堺」、宮城道雄「春の海」ほか
●出演／菊央雄司(三絃)、菊重絃生(箏)、竹本小住太夫(浄瑠璃)、鶴澤寛太郎
(義太夫三味線)、澤 和樹(ヴァイオリン)、夢沼恵美子(ピアノ)

◎主催／フェニーチェ堺 公益財団法人日本製鉄文化財団、日本製鉄株式会社 瀬戸内製鉄所

◎協力／日本製鉄株式会社 大阪支社

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口 ぴ ロ e ★ Pコード300-886
Lコード52164



コンサート 10/22 水・23 木 開演 18:30 大ホール

全席指定 ¥13,000

山下達郎 PERFORMANCE 2025
Supported by Rakuten Card



山下達郎が3度目のフェ
ニーチェ堺公演!

※4歳以上チケット必要
※3歳以下の方は
保護者1名につきお子様1名まで
膝上での観覧が可能です。

◎主催／FM802、FM COCOLO
◎共催／フェニーチェ堺
(公益財団法人堺市文化振興財団)
◎企画／スマイルカンパニー
◎制作／メイフィールド
◎後援／ワーナーミュージック・ジャパン

【チケット発売中】

※フェニーチェ堺ではチケットの取扱いはありません



神楽 12/6 土 開演 第一部11:00
第二部15:30 大ホール

全席指定 各回 一般 1階¥5,000(当日¥5,500) 2階¥4,000(当日¥4,500)
[大学生以下] 1階¥3,000(当日¥3,000) 2階¥2,000(当日¥2,000)

2025 大阪・関西万博開催記念
ひろしま神楽 関西公演 in堺



神事として受け継がれてきた郷土芸能に演劇性を加え、老若男女を問わ
ず楽しめるエンターテインメントとして進化した「ひろしま神楽」。その壮麗さ
はヨーロッパのオペレッタにも似て、スピード感はブロードウェイミュージカ
ルのよう。勇壮な奏楽、豪華絢爛な衣装、ストーリー構成など、想像を越え
た神楽ワールドへご案内します。

※3才未満は膝上での鑑賞が可能です。お席が必要な場合は有料。

◎主催／ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション実行委員会

◎共催／北広島町、安芸太田町、三原市、フェニーチェ堺

◎特別協力／堺太鼓・堺神楽

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口 ぴ Pコード534-635



落語 11/5 水 開演15:00 小ホール

全席指定 ¥4,000

鳳凰亭落語シリーズ 桂 米團治 独演会

米團治が魅せる円熟の境地。品と色気が織りなす華やかな落語で、心地よいひとときを。生前の桂米朝が「気の抜けん噺（ハナシ）や」と評したという演目『猫の忠信』を高座にかけます。

●出演／桂米團治、桂米之助、桂米舞



◎主催／フェニーチェ堺
◎制作協力／米朝事務所
◎協賛／セルビスグループ

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口 ひ ロ e ★ Pコード535-604
Lコード55850



落語 12/5 金 開演15:00 小ホール

全席指定 ¥4,000

鳳凰亭落語シリーズ 桂 吉弥 独演会

上方に吉弥あり。人気と実力を兼ね備えた正統派の落語を、心ゆくまでご堪能あれ。

●出演／桂吉弥、桂力造、桂弥彦



◎主催／フェニーチェ堺
◎制作協力／米朝事務所
◎協賛／セルビスグループ

【チケット予定枚数終了】

WEB 電話 窓口 ひ ロ e ★ Pコード535-605
Lコード55855



名作落語聞き比べ～米團治・吉弥～ 桂米朝生誕100年！フェニーチェ堺特別企画として、米朝ゆかりの演目『猫の忠信』を一門の米團治と吉弥が月替わりで披露します。それぞれの語り手による“味わいの違い”をぜひお楽しみください。

クラシック 第1回 12/20 土 開演15:00 第2回 '26 1/24 土 開演15:00 小ホール

全席指定 各回 一般¥4,000 U-22(22歳以下)¥1,500 [枚数限定]

川口成彦 フォルテピアノ リサイタルシリーズ2025 ～10代の肖像～

偉大な作曲家たちの10代に焦点を当て、若き日に書き上げられた作品から、選りすぐりのプログラムをお届けします。第1回公演では、川口成彦自身が所有する愛用のフォルテピアノ・ワルターに加えてモダンピアノのファツィオリも登場。名手・川口成彦が時代の異なる2台のピアノで表現する、極上の音色をお楽しみください。

◎第1回「哀しみと喜びと…」

- 曲目／J.S.バッハ:カプリッチョ「最愛の兄の旅立ちによせて」BWV 992
ラフマニノフ:幻想的小曲集 op.3
- 使用楽器／ワルター 1795年頃(C.マーネ復元、演奏者所有)
ファツィオリF308(フェニーチェ堺所有)

◎第2回「憧れと郷愁と…」

- 曲目／ショパン:マズルカ風ロンド op.5、ブラームス:ピアノソナタ 第2番 op.2
- 使用楽器／シュヴァイクホーファー 1845年製(ヤマモトコレクション所有)

※やむを得ない事情により公演内容が変更となる場合があります。
※U-22チケットはsacayメイトのみで販売。詳細はHPをご確認ください。

◎主催／フェニーチェ堺

【第1回、第2回とも9/13(土)チケット発売】

WEB 電話 窓口 ひ ロ e ★ Pコード307-184
Lコード53243



©Fumitaka Saito

演劇 12/4 木 ～7 日 大スタジオ
'26 1/13 火 ～16 金 大ホール

[vol.11 vol.12] 一般¥2,500 U-25(25歳以下)¥1,500
[vol.13 vol.14] 一般¥5,000 U-25(25歳以下)¥3,000

フェニーチェ演劇解体新書

講師と参加者が一緒に考え、一緒に試しながら作っていく演劇ワークショップシリーズ。“少し学んで沢山考える”贅沢な時間です。

●講師／藤井颯太郎(俳優・作家・演出家)

vol.11「CINEMA発THEATRE行き」
12/4(木)16:00～21:00
映画脚本を演じる

vol.12「初耳ことわざ辞典」
12/5(金)16:00～21:00
言葉遊びから物語をつくる

vol.13「ANIMAを観察する」
12/6(土)・7(日)13:30～18:30
人形と新作をつくる
●ゲスト講師／谷口直子(Divadlo501/俳優)

vol.14「タネも仕掛けもあるとして」
1/13(火)～16(金)19:00～21:00
マジック演出を考える
●ゲスト講師／JONIQ(マジシャン)
※vol.13、14は全日程の参加が必須



◆対象／中学生以上(未経験者歓迎)

◎主催／フェニーチェ堺

【9/4(木)12:00～9/17(水)13:00申込受付(抽選)】

※定員に余裕がある場合 9/27(土)10:00～追加申込

WEB

文楽座



イベント 10/19 日 時間 10:00～15:00 翁橋公園 大スタジオ

入場無料

パンフェスタ堺 2025



フェニーチェ堺にパン屋さんが大集合！

3年目を迎える今回のパンフェスタ堺は、翁橋公園会場に加えてフェニーチェ堺・大スタジオも会場とし、規模を拡大して開催します。そして今年は、パンフェスタ堺アドバイザーの浅香正和氏(パン王子)がセレクトしたパン屋さんが、大阪府外より初出店！大スタジオには舞台を設置し、パン×芸術の時間もお楽しみいただけます。

※10:00～12:00の間は入場制限・購入制限を実施します。
詳しくはホームページをご覧ください。

※状況により延長の可能性あり

◎主催／フェニーチェ堺



イベント 10/4 土 '26 1/31 土 小ホール

各日¥3,500(1枠)

時間10:00～21:00(1枠55分)

2025 Challenging your dreams ～フェニーチェ堺は未来の音楽家を応援しています～



夢に向かって挑戦する未来の音楽家のために、小ホールのステージを使用する機会を提供しています。コンクールやオーディションに向けて本番に近い練習環境で楽器演奏をしたり、審査用動画の撮影にご利用ください。

◆対象／コンクールやオーディションに出場する方

※目的外の利用はできません

※4歳～中学生は保護者の同伴が必要、3歳以下は入場不可

◎主催／フェニーチェ堺

【〈10月4日利用〉9/4(木)10:00受付開始】

【〈1月31日利用〉12/23(火)10:00受付開始】

[申込方法] ☎072-223-1000(電話のみ、先着順)

イベント 11/29 土 時間 11:00～18:00 翁橋公園

入場無料

こども劇場パーク



こども(大人も！)が一日たっぷり遊べる“こども劇場パーク”(旧:キッズフェスティバル)が今年バージョンアップして帰ってきます。スマートボールや射的などのミニ縁日に加えて、今年は野外に劇場を設け影絵劇(かげえげき)を開催!お話の舞台は動物たちが集まるカーニバル。海外でも活躍する影絵カンパニー・望ノ社が作り出す不思議で楽しい世界をお楽しみいただきます。他にも「段ボール・イスづくり」等の工作イベントや、おいしいフードコーナーなど、みんなの好奇心をギュッと刺激する“こども劇場パーク”をどうぞお楽しみに。

◎主催／フェニーチェ堺



堺市文化振興財団イベント情報

公益財団法人堺市文化振興財団では、フェニーチェ堺をはじめ劇場や地域会館の企画制作・管理運営に加えて、堺市内にある団体や施設と連携して、地域の様々な場所で市民の方々とともに芸術体験の場をつくっています。私たちは芸術を通して、あらゆる人々が自由で心豊かな生活を送り、堺市に住んでよかった、堺市に来てよかったと思えるまちづくりに取り組んでまいります。

◆地域の様々な場所で体験の場をつくる



認定こども園、保育園、幼稚園を対象に、音楽、粘土・造形、身体表現のプログラムを実施しています。



堺市ユースサポートセンターと連携して、利用者を対象としたワークショップを実施しています。



子育てサークル/子育てサロンを対象に、音楽コンサート、美術ワークショップを実施しています。



地域のこども食堂と連携して、1年間継続してワークショップを実施する中で、こども同士やこどもと大人、地域との関係性を深める取組を実施しています。



小中学校、支援学校を対象に、音楽、美術、演劇、ダンス、能楽等の様々な芸術ジャンルのプログラムを実施しています。



◆地域で活動するアーティストを育てる

地域の様々な現場で参加者が一緒に楽器で遊んだり、音楽をつくったりする中で交流が生まれます。信頼関係が育まれるようなワークショップを実演できる、音楽家の育成支援を行っています。



「堺市新進アーティストバンク」では、登録する音楽家・美術家が、財団主催事業への参画、各種研修の受講等を通じて、地域や社会とつながり様々な企画を提案・実施できるアーティストとなるサポートを行っています。

◆地域とアーティストをつなげるコーディネーターを育てる



文化会館等の職員を対象として、ワークショップ企画制作スキル獲得をめざした通年の研修を実施しています。研修後半では実際に地域の病院、福祉施設、こども食堂等でワークショップを開催しています。

堺市文化振興財団公式
note、Facebookで情報発信中!!



9/10水~21日 時間9:00~20:00 ※9/16(火)は休館 交流・創作ガレリア

入場無料

だーれが描いた? なーにを描いた? 表現のフシギ展

関西をリードする「やまなみ工房」「たんぼぼの家」、地元・堺「ユウの家」から、Amazingなアート作品がやってくる! 一部の作品には音声解説もあり(スマートフォンをお持ちください)。本展示は9/20(土)開催の「知的・発達障がい児(者)に向けての劇場体験プログラム『劇場って楽しい!! 2025 inフェニーチェ堺』」公演の関連イベントとして、また2024年度から行っている「ガレリア展示」の一環として、実施するものです。



©田村拓也



©主催/フェニーチェ堺

チケット
取扱い

WEB 「sacayメイト」WEB購入
電話 電話購入 窓口 窓口購入
※詳しい購入方法はP02をご参照ください



★ 未就学児入場不可

9/20土 開演14:00 大ホール

自由席¥500(要申込) ※当日精算、現金支払いのみ

知的・発達障がい児(者)に向けての劇場体験プログラム 『劇場って楽しい!! 2025 inフェニーチェ堺』 《楽しいミュージックシアター》ねこねこ大行進! 〜キャキャとCATでニャンニャンニャ〜

あらゆる人が芸術や文化に触れる機会を増やすことを目的とし、音の大きさや響き、演出効果による照明の明暗、鑑賞者としてのルールなどを、鑑賞しながら学び「劇場」を体験する学習プログラムです。



◆対象/知的・発達障がい児(者)、支援者、ご家族
※介助(介護)が必要な場合は、介助(介護)者のご同伴をお願いします。
◆鑑賞サポート/全席自由席・車いす席(数に限りがあります)・場内の明るさ(明音量(小・中・大))・音声補聴(ヒアリンググループの稼働)・イヤーマフ貸出(先着5台)・手話通訳・字幕・看護師(見守り)

◎主催/フェニーチェ堺
◎企画・コーディネート/国際障害者交流センター ビッグ・アイ
【申込受付終了】

WEB 電話 窓口

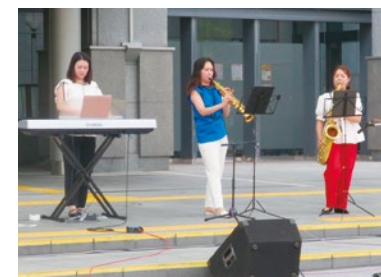
文化庁



こばにオープン! 館内だけじゃない! みんなのフェニーチェ
フェニーチェ堺ではこどもたちや地域の皆様に向けて、毎年様々なイベントを開催しています。楽しみながら多様な文化・芸術に触れることで、きっと新しい扉が開かれるはず! みなさんはもう参加されましたか?

堺東の夏を彩る 「ガシフェス」に音楽で参加!

8月2日(土)に堺市役所前広場「Minaさかい」にて行われた「第17回堺東夏祭りガシフェス」に、フェニーチェ堺からプロの音楽家を派遣しました。お祭りを楽しむ市民の前で演奏したのは、サクソアンサンブル「クレール」。誰もが聴いたことのあるポップスやジャズを中心に、軽快な音色を響かせてくれました。なかには踊りだす観客の方も。アンコールではタンゴの名曲も演奏。メンバーのひとり、サクソ奏者の大瀧里佳さんは、公益財団法人堺市文化振興財団が市民とアーティストをつなぐ事業として展開している「堺市新進アーティストバンク」の登録アーティストです。



ポッドキャストで公演体験!

フェニーチェ堺 after stage

大ホールと小ホールで行われたフェニーチェ堺主催公演の来場者アンケートの感想を一部抜粋して紹介する、約10分間の音声配信番組「フェニーチェ堺 after stage」。公演にまつわるプチ情報や、終演後に出演者から直接うかがったお話などもお伝えしています。聴取は無料です。



最近の配信内容

- 《特別編》山下完和×岡部太郎
「アートを通じた障害者の社会参加
〜やまなみ工房とたんぼぼの家の事例〜」
- '25 8/2(土)「桂かい枝英語落語会」
- '25 7/2(水)「英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団
眠れる森の美女」
- '25 6/4(水)・5(木)「ブルノ国立劇場 母 Mother」
- '25 5/31(土)「音楽のあるひととき Vol.19
〜室内楽で楽しむブラームスの響き〜」
- 《特別編》大石裕香×山本康介
「海外バレエカンパニーの魅力と
秘密 アフタートーク」



SACAY TERRACE SALTO

フェニーチェ堺での公演鑑賞の前後に立ち寄れる、イタリアンレストラン「SACAY TERRACE SALTO (サカイトラス サルト)」。新鮮な食材を使った定番イタリアンに、高温で一気に焼き上げる薪窯ピッツァ、季節のスイーツも。風を感じるテラスではBBQも楽しめます。大人数でのご利用や貸切にも対応。

- 営業時間 / 11:00~22:00 [ランチ] 11:00~15:00 (l.o.)
[ディナー] 17:00~21:00 (l.o.) [カフェ] 11:00~21:00 (l.o.)
- 席数 / 店内約90席 テラス20席 (テイクアウトあり) ※テラス席は犬同伴可



堺のまちひと

Town & people

MAP 01

シェア型書店 HONBAKO堺本店

空間をシェアすることで生まれる、“ほんとの出会い”

取材・文 / 岩本和子 写真 / 篠原沙織

大 仙公園や堺市立中央図書館のほど近く、御陵通り沿いに建つシェア型書店「HONBAKO堺本店」。壁一面に143区画の本箱があり、1区画ごとに異なるオーナーがそれぞれのテーマで本箱を作っています。「それぞれの本箱のオーナーさんを『箱主さん』と呼びしていて、年齢も趣味も職業も、HONBAKOに期待されることも様々です。置かれている本のジャンルも本当に多様で、ご来店いただければ、本箱の向こうに箱主さんの人々を感じていただけると思います」と店長の中道尚美さん。そんな「HONBAKO」の魅力を、こう続けます。「そのひとつに、本だけでなく、人との出会いがあることです。たとえば、戦争の本をきっかけに、高校生と50歳以上年の離れた年配の方との間に友情が生まれたり、作業療法士の箱主さんが、「町の保健室」としてお客さんの悩みを聞かれたり、本が人と人をつないでくれています」。



HONBAKOは、クラウドファンディングを活用し、2022年9月にオープンしました。「もうすぐ3年になりますが、個性的な本箱が並び、どんどん箱主さんの想いが感じられるお店になってきています。単に本を並べるだけのスペースではなく、人の想いや記憶が詰まった「小さな本屋さんの集合体」になってくれたら、と願っています」。

運営会社の代表を務める牧田耕一さんは、「HONBAKOで生まれた『本を読む人同士のコミュニティ』を地域に還元したい」と、その思いを明かします。「今年の5月には大仙公園の催し広場にスクリーンを立て、『HONBAKO 野外映画祭』を開催しました。当初は、絵本原作の映画上映と、オープンから続けている『本のバトン』という本の交換会のみを開催するつもりでしたが、箱主さんご協力により、キッチンカーやフリーマーケットの出演など、盛りだくさんのイベントになりました。来場者も当初1,000人を目標としていましたが、当日は2,500人以上の方にご来場いただいて。我々は大混乱でしたが(笑)、大成功でした」。

本箱のみならず、そこに集うオーナーたちの経験や知識もシェアすることで、堺に新たな息吹をもたらしています。

シェア型書店 HONBAKO堺本店

〒590-0801 大阪府堺市堺区大仙中町8-2 ●月・火・木曜休 ※祝日は不定休 ●Pなし ●12:00~16:30

寄り道 ふえに~ちえ

Drop by FENICE

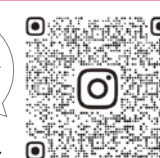
MAP 02

取材・文 / 岩本和子
写真 / 篠原沙織

とりさし梅松 堺東店

〒590-0077 大阪府堺市堺区中瓦町2-3-5
●火曜定休 ●Pなし ●17:00~22:30

詳しくは
Instagramを
ご覧ください



立ち飲みスタイルで気軽に味わう、安心安全な鹿児島直送の鳥刺し

鹿 児島で食べた鳥刺しに感銘を受け、南九州の鳥刺しを大阪で味わえる専門店として2022年にオープンした「とりさし梅松」。堺東駅前の堺東商店街の一角に佇む「とりさし梅松 堺東店」は、立ち飲みスタイルで、グループはもちろん、一人でも入りやすい明るい雰囲気が好評です。

「とりさし梅松」として鹿児島から直送された新鮮な鳥刺しを提供。認証された安全な鳥刺しが食べられるのは、大阪では「とりさし梅松」だけとあって、遠方から訪れるお客さんも多いそう。「日によって変わりますが、特に金曜日は鳥刺しがすぐに売り切れることもありますね」と店長の橋本雅幸さん。丁寧かつ素早い手つきで、その

日に提供する鶏肉の下処理をしています。鳥刺しは「ムネタタキ」「モモタタキ」「ササミタタキ」(各400円)の3種類。そのうち「2種盛り」(600円)、「3種盛り」(800円)も選べます。これらを甘口醤油でいただくというのも南九州流。「とりさし梅松」では、「トレーニング割引」というサービスもあります。「トレーニングジムの会員証を見せてもらえたら、50円引きになります。ジムはどこでも構いません。とりのむね肉はタンパク質が豊富なので、筋トレをしている人に人気です。鳥刺し以外の鶏肉料理も豊富で、アテの一品に焼き物、そして日本各地の地酒なども揃います。「ちょっと一杯」と、本場の味を気軽に楽しめる一軒です。



こちらの誌面をご持参いただき、店内で飲食頂いたお客様先着30名様に「店長おまかせ おたのしみ1品」をサービスいたします!

※先着人数に達した時点でサービスを終了させていただきます
※クーポンのご利用は2025.10.31まで

